

第131回「つくば科学・技術産業イニシアティブ」

(Tsukuba Science and Technology Industry Initiative: TSTI)

(31年3月11日(月))

於：つくば・研究交流センター3階 国際展示室

http://www.mext.go.jp/a_menu/kokusai/kouryucenter/005.htm

共催：科学・技術産業イニシアティブ

つくばサイエンスアカデミー

後援：つくば横の会

協力：「卓越大学院プログラム・筑波大柳沢先生」

議 事

I. 18:00 開会 井上会長

II. 講演と意見交換 18:05～20:00

(1) 講演1 講演：18:05～18:40 質疑20分

テーマ：「激動時代の金融政策と地域金融機関の金融仲介」について

講師：金融庁 監督局銀行第二課

地域金融生産性向上支援室長兼 地域金融企画室長 日下 智晴氏

1961年広島県生まれ。1984年神戸大経営卒、同年広島銀行入行。96年11月の日本版ビッグバン宣言を受けて、97年総合企画部企画室課長代理、2007年特命担当部長。10年融資企画部を新設し初代部長。その後大阪支店長、リスク統括部長を歴任し、15年10月広島銀行を退職。翌11月金融庁に転職し、初代地域金融企画室長。16年6月より検査局総務課地域金融機関等モニタリング長を兼務、18年7月より監督局銀行第二課地域金融生産性向上支援室長(現)

(2) 講師2 講演：19:00～19:40 質疑20分

テーマ：未来の金融 『計測できない世界』

概要：20年を経て金融検査マニュアルの廃止を決め、金融政策を「実質・未来・全体」へと大転換した金融庁。革命を起こした森長官から遠藤長官へと引き継がれたバトンはどのような変化を見せるのか。金融の未来は。

講師：共同通信社 経済部 橋本卓典氏

1975年東京都生まれ。慶應義塾大学法学部政治学科卒業。2006年共同通信社入社。経済部記者として流通、証券、大手銀行、金融庁を担当。09年から2年間広島支局に勤務。金融を軸足に幅広い経済ニュースを追う。15年から2度目の金融庁担当。16年から資産運用業界も担当し、金融を中心に取材。

「捨てられる銀行」シリーズ(講談社現代新書)は累計23万部を突破。

2月13日、その第3弾「捨てられる銀行3 未来の金融「計測できない世界」を読む」を上梓した。著書はほかに「金融排除」(幻冬舎新書)がある。

